

## “平和のためのコンサート”開催によせて

第15回目となる“平和のためのコンサート”を今年も開催することとなりました。

現政権の暴走が止まりません。2013年末に可決された特定秘密保護＝隠蔽法の成立。武器輸出三原則の緩和や集団的自衛権を行使するための解釈改憲を目指し、ついには立憲主義まで否定する。沖縄県では名護市辺野古で米軍基地建設をこり押ししようとする。また、3年前の福島第一原発の事故がなかったかのように、原発を再稼働させ原発を使い続けようとする。これだけ書いてきて、うんざりします。

私たちは平和な世界になることを願ってきました。しかし、時代は私たちが求めた世界とは違ったものになりつつあるようです。けれども、まだまだやれることはあると思います。地域や職場や学校で「平和」について隣人に語り続けること。考えが違う人にこそ、今のままでいいのか話しかけてみる。とりわけこれから長い時間を生きていく若い人たちに、もう一度「平和」についてじっくり考えてもらうこと。15回目となる平和のためのコンサートがそのきっかけになることを願ってやみません。

今年は清水雅彦先生に特定秘密保護法についての講演をお願いいたしました。平和について発言することすら危うくするこの法律の危険性を語っていただけることと思います。

ぜひ、会場に足をお運びくださいますようお願いいたします。

2014年(核時代69年)平和のためのコンサート実行委員会

## 王様の耳はロバの耳!

声楽家 狭間 壮

「ヒ・ミ・ツ!ないしょにしてね!指きりしましょ」と、アグネスチャンが歌ってヒットした曲がある。歌詞は、このヶ所しか思い出せないのだけれど。「いいよ君となら!」なんて、指きりげんまんしたお兄さん達もたくさんいたかもしれない。まあ可愛い歌の世界のこと、約束破っても針千本飲まされないし。

ところが、こないだ公布された「特定秘密保護法」。秘密もらしたら、針千本飲まされちゃう。その秘密によっては、60年以上ものチャック。こんなこと国と約束できない!と国民過半の反対の声があがった。その声もむなしく、採決されて公布に。

いっそ、大きな穴でも掘って、そこにヒミツをぶちまけましょうか。「王様の耳はロバの耳!」と。風が吹くたびにあちこちに流れてしまう、あのイソップの寓話にならって。あなたならどうする?あきらめずに声をあげ続ければ、ひょっとして廃止になるかも…。施行まで一年もある。

## 出演者プロフィール



### 清水雅彦(日本体育大学准教授・憲法学)

1966年兵庫県生まれ。明治大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。札幌学院大学法学部教授を経て、2011年4月より日本体育大学体育学部准教授。専門は憲法学。最近の主な著書に、『治安政策としての「安全・安心まちづくり」』(単著、2007年)、『平和と憲法の現在』(共編著、2009年)、『平和への権利を世界に』(共著、2011年)、『憲法を変えて「戦争のボタン」を押しますか?』(単著、2013年)、『秘密保護法は何をねらうか』(共著、2013年)など。



### 狭間 壮(テノール)

中央大学法学部法律学科卒。音楽教育を関鑑子氏に受ける。声楽を大槻秀元氏に師事。大学在学中、NHK「私達の音楽会」出演を機に音楽活動に入る。多岐にわたる活動の中からエッセイ集「赤とんぼーわたしの心の一曲」が誕生し、多くの共感を得た。その活動などが信越放送「SBCスペシャル」、NHK「夢用絵の具」で紹介されている。現在、演奏者集団ムジカコンパス主宰。「赤とんぼーわたしの心の一曲」編集委員会代表。松本市芸術文化功労賞他受賞。



### はざま ゆか(鍵盤ハーモニカ)

昭和音楽大学ピアノ科(短期大学部)卒業。在学中よりソロ・アンサンブルピアニストとして演奏を続ける一方、2001年より鍵盤ハーモニカの可能性に着眼。クラシカルな分野でのパイオニアとして、新しい音楽の世界を拓いた。リサイタル、レクチャーコンサート、ワークショップを各地で開催。映像、演劇、オーケストラとのコラボレーションなど鍵ハモニストとしての活動も多岐にわたり、テレビ、ラジオほか多くのメディアに取り上げられている。2011年コジマ録音より「剣の舞」がリリースされ、好評を得ている。



### 末廣 和史(ピアノ)

鹿児島市出身。武蔵野音楽大学卒業。第70回読賣新聞社主催新人演奏会出演。第9回カワイクラシックオーディション優秀賞受賞。榛名「日本の歌」スプリングセミナー2003において新人賞受賞。第4回日本アンサンブルコンクールリート部門優秀賞受賞。2001～2003年 新垣勉氏のおしゃべりコンサートのピアニストとして全国各地を同行する。日本歌曲を主としオペラ、カンツォーネ、ドイツ歌曲など数多くの演奏者と共演し好評を得る。また 草月流 末廣史薫としていけばな作家としても活躍中である。